

平成31年第2回大田原市議会定例会

質 問 通 告 表

代表質問

期 日	曜日	開始時間	質 問 者
平成31年 3月 6日	水	午後 1時頃から	1 政友会 高 崎 和 夫 議員 2 政友自民クラブ 引 地 達 雄 議員
3月 7日	木	午前10時	3 一誠会 滝 田 一 郎 議員 4 政友公明会 小 池 利 雄 議員

一般質問

期 日	曜日	開始時間	質 問 者
平成31年 3月 7日	木	午後 1時頃から	1 星 雅 人 議員（一誠会） 2 大豆生田 春美 議員（政友公明会）
平成31年 3月 8日	金	午前10時	3 本 澤 節 子 議員（無会派） 4 印 南 典 子 議員（一誠会） 5 弓 座 秀 之 議員 （政友自民クラブ） 6 鈴 木 央 議員（一誠会）
平成31年 3月11日	月	午前10時	7 秋 山 幸 子 議員（無会派） 8 中 川 雅 之 議員（無会派） 9 小野寺 尚 武 議員（無会派） 10 千 保 一 夫 議員（無会派）

大 田 原 市 議 会

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	1	議席番号	24	質問者	政友会・高崎 和夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成31年度予算編成について	<p>(1) 市長の市政運営に対する重点項目及び新規事業について伺います</p> <p>(2) 歳入予算で自主財源が過去最高の要因について伺います</p> <p>(3) 地方債の見通しについて伺います</p>
2 千葉県野田市での小学生事件について	<p>(1) 本市としてのこの問題に対する思いについて伺います</p> <p>(2) 本市としての教訓とした今後の対応について伺います</p>
3 八溝山周辺地域定住自立圏構想について	<p>(1) この一年間の間にドクターヘリ導入計画がどのように進捗したか伺います</p> <p>(2) 交通インフラの進捗についても伺います</p>
4 黒羽高校の支援について	<p>(1) 学校運営協議会委員への協力について伺います</p> <p>(2) 黒磯駅からのバスの支援について伺います</p>
5 農業行政について	<p>(1) 野獣対策について</p> <p>①平成30年度の本市の捕獲数と農産物の被害金額について伺います</p> <p>②狩猟(銃)者の育成について伺います</p> <p>③ククリワナの免許者の育成について伺います</p> <p>④那珂川町と連携したジビエ販売協力について伺います</p> <p>⑤放射能問題により那珂川町と連携できない場合の本市としての独自の取り組みについて伺います</p> <p>(2) 中山間地域の農業の支援について伺います</p>

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	1	議席番号	24	質問者	政友会・高崎 和夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
6 災害協定によって相互 応援協定締結をしてい る区市町村との交流に ついて	(1) 基本的な考え方について伺います (2) 行政主導による交流について伺います
7 栃木アフターディスティ ネーションキャンペーン について	(1) 昨年の DC 期間の本市への入り込み客数につ いて伺います (2) 昨年の DC 期間中における本市への宿泊数につ いて伺います (3) 昨年の反省と今年の実施について伺います (4) 来年以降の実施について伺います
8 遊休市有地の売却につ いて	(1) マイナス入札について伺います (2) サイプレスニュータウンの市有地売却につ いて伺います
9 放射性物質を含む指定 廃棄物について	(1) 本市における指定廃棄物の保管量について伺 います (2) 本市として暫定の集約場所や放射能濃度の再測 定の考え方及び対応について伺います (3) 市長の考え方について伺います
10 水道事業について	(1) 水道料金を隔月から毎月徴収について伺いま す (2) 漏水事故について伺います
11 高齢者の会議開催場所 について	(1) 公共交通を利用した開催場所の選定につ いて伺います

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	2	議席番号	20	質問者	政友自民クラブ・引地 達雄

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 広域合併について	(1) 栃木県選挙区三区全体の合併について伺いたい
2 安心・安全について	(1) 防災と減災を意識した災害に強いまちづくりの推進で、全自治会に自主防災組織を設置できるか、今後の見込みについて伺いたい
3 教育・文化について	(1) 待機児童(0～1歳児)の解消について伺いたい (2) 小・中学校のバリアフリー化について伺いたい
4 産業・経済について	(1) バイオマス産業都市構想認定後の企業誘致について伺いたい (2) 土地改良事業の進捗状況について伺いたい (3) 新たな工業用地の確保と企業誘致について伺いたい (4) 市道整備(那須赤十字病院、資生堂周辺のアクセス道路の整備状況)における中田原2号線から大田原芦野線へのアクセス整備について、また3・3・2号線から中田原3号線へトンネルを含めた整備計画をしてはと思うが考えを伺いたい (5) 定住促進について、平成30年の実績及び平成31年の見込みについて伺いたい (6) 農家民泊について、廃校・旧庁舎(片田小、須佐木小、湯津上庁舎)を改修して進めてはどうか伺いたい (7) 副市長二人制にしての成果を伺いたい
5 自然・環境・健康について	(1) バランスを考慮した公園施設の整備促進 ・佐久山の記念樹の森予定地に硬式野球場、サッカー場、弓道場を整備する計画はないか伺いたい ・奥沢地区白鷺湖周辺の整備進捗状況について伺

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	2	議席番号	20	質問者	政友自民クラブ・引地 達雄

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>いたい</p> <p>(2) 市職員、議員の健康増進のためスニーカーで勤務してはどうか伺いたい</p>

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	3	議席番号	5	質問者	一誠会・滝田一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 大田原市の予算について	(1) 平成31年度優先重点事業及び新規拡充事業について伺います
2 高齢者施策について	(1) 老人福祉事業による在宅介護者への支援金拡充について伺います (2) 生活支援体制整備事業について伺います (3) ほほえみセンター事業の充実と予算の確保について伺います
3 子育て支援について	(1) 国の幼児教育・保育の無償化への対応について伺います (2) 幼児教育・保育における給食費の無償化について伺います (3) 子育て世代包括支援センター及び子育てコンシェルジュの活動について伺います
4 産業振興について	(1) 工業団地造成及び商工業の育成について伺います (2) 農畜産物の全国サミットの本市開催について伺います (3) 園芸用共同選果場及びカットセンターについて伺います (4) 種子法廃止後の対応及び種子安定生産について伺います
5 グリーンツーリズムについて	(1) 事業実績及び今後の計画について伺います (2) 農家民泊会員証活用による市有施設利用促進及びPRについて伺います
6 とちぎ国体に向けた諸対策について	(1) 選手育成の競技力向上について伺います (2) スポーツ施設整備計画について伺います (3) グリーンパークの駐車場増設について伺います

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	3	議席番号	5	質問者	一誠会・滝田一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
7 消費税増税実施後の施策について	<p>(1) 消費税増税に伴う大田原市民及び市政への影響について伺います</p> <p>(2) プレミアム付き商品券発行等消費税増税諸対策について伺います</p>
8 ふるさと納税について	<p>(1) 納税実績と収支について伺います</p> <p>(2) 広域連携ガバメントクラウドファンディング(自治体における目的の明確化)を活用した返礼品について伺います(例)教育、子育て、八溝材保全、子ども食堂、農畜産物振興、ゴルフのまちづくり</p>

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	4	議席番号	14	質問者	政友公明会・小池 利雄

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 災害対策、地区防災計画について	(1) 地区防災計画の取り組みについて伺いたい (2) 地区防災計画に対する認識とその課題について伺いたい (3) 地域の実情に合わせた防災対策と地区防災計画の認定の方向性について伺いたい
2 学校教育のさらなる国際化に向けた取り組みについて	(1) ALT を含む外国人英語教師の任用状況について伺いたい (2) JETプログラムによるALTのさらなる任用の推進について伺いたい
3 消防団の強化について	(1) 消防団活動に必要な機材の配備について伺いたい (2) 消防団員の人材確保について伺いたい
4 道路等の不具合を発見した際の通報制度について	(1) メールによる通報の現状について伺いたい (2) LINEによる通報システムの導入について市の考えを伺いたい
5 ICT教育の推進について	(1) 小中学校におけるICT教育の現状について伺いたい (2) 教師用タブレット配備状況の改善について考えを伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	1	議席番号	3	質問者	星 雅人

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 教員の働き方改革について	<p>(1) これまでの取り組みと成果を伺いたい</p> <p>(2) 今後の方針を伺いたい</p> <p>(3) 部活動指導員を導入すべきと思うが、市の考えを伺いたい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	2	議席番号	13
		質問者	大豆生田 春美

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 教員の働き方改革について	(1) 昨年10月に検討委員会を設立し、働き方改革プランの実効性を検証しているが、その検証結果を伺いたい (2) 新年度、県教育委員会は中学校教員の部活動指導員の導入を希望する市町に助成することを決定しているが、本市の指導員導入についての考えを伺いたい
2 学生消防団活動認証制度の導入について	(1) 学生消防団活動認証制度導入について、進捗状況を伺いたい
3 小中学校の主権者教育について	(1) 小中学校の主権者教育の現状を詳しく伺いたい (2) 真岡西中学校のような主権者教育を参考に、本市の中学校の中で、モデル校を作り行うことはできないか伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	3	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 教育・虐待問題について	<p>(1) いじめ、不登校、暴力行為などについて</p> <p>①市の一昨年度いじめ調査を受け、教育長は「ゆゆしき事態」と答弁されました。どういう事態をもって「ゆゆしき事態」との認識になったのかお尋ねいたします</p> <p>②いじめゼロの学校があったのかお尋ねいたします</p> <p>③暴力行為は小学校21人、中学校7人などとなっておりますが、具体的な内容はどんな内容ですか。重大事案はなかったとされますが、今回の調査に限らず、学校内でのいじめについての検討会又は集団による検討はどのように行われておりますかお尋ねいたします</p> <p>④昨年9月10日の「強制わいせつ」及び「脅迫」事件についての学校及び教育委員会での検討、対策内容について再度お尋ねいたします。「更生施設でのプログラム及び専門家による対策がなされております」とのことですが、学校や教育委員会として再発防止にどう役立てていこうと考えておられますか。「被害者のケアを最優先に」はわかりますが、こうした事件を教育に、再発防止にどう生かしていくのかお尋ねいたします</p> <p>「暴力やわいせつ行為」の被害者、加害者にならないためにどうするか、刑法に触れれば罰せられることを生徒が知る大事な機会なのではないでしょうか。その後、父兄、生徒などへの説明がなされていないようですが、学校内でのいじめや事件など「校長や学校の名誉」を汚すものとして「隠蔽」しない体質にして行く、主権者は子供なのだと理解を深める機会にしてほしいと思っておりますが</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	3	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>教育長の見解をお願いします</p> <p>⑤「子供が主権者」の認識について、12月議会で教師による言葉の暴力問題の具体的事例について対応をお尋ねいたしました。教育委員会にそうした相談はないとの回答がありました。教育委員会に言いづらいから議員に言うのです。議会の発言を重視していただいて子供の命を守りたいのです。その後の対応についてお尋ねいたします。</p> <p>教師による暴力、いじめ、教室における差別的言動、生徒の前ではずかしめなどが、不登校のキッカケになるなど、表れにくい暴力やいじめが多くあります。教育委員会はこれらの事態をどうキャッチし対処していきますかお尋ねいたします。通報システムについてもお尋ねいたします</p> <p>⑥情報収集、公開を徹底し、治外法権でない教育環境づくりを生徒や父兄が気軽に情報、意見を伝えやすいシステムをつくる。学校による生徒や父兄に対する定期的なアンケートの実施が必要です。どのようなシステムがあり、改善していこうとしておりますかお尋ねいたします</p> <p>(2) 子供への虐待についてお尋ねします</p> <p>千葉県野田市の小学4年生栗原心愛(みあ)ちゃん虐待死事件に関連してお尋ねいたします</p> <p>①2月8日付け下野新聞によりますと「県警が2018年に虐待を受けた疑いがあるとして児童相談所へ通告した18歳未満の子供は前年比15人増の318人」と報じています。児童虐待についての情報は、警察から児童相談所に通報がなされるようですが、大田原市の児童があったのかお</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	3	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>尋ねいたします</p> <p>②大田原市における親からの暴力を受けている児童の状況はどのようにつかんでおられるのか伺います。虐待による不登校はありますか。児童虐待がある場合、児童相談所と学校との連携はどのようになされているのか伺います</p> <p>③ DV(ドメスティックバイオレンス)近親者による暴力は、表面化しにくく、陰湿になり、野田市の場合がそうであるように、加害者は罪の意識が全くありません。DVによる虐待の場合、被害を深刻化させないためには、加害者と被害者を引き離すことが原則的な解決の方向です。被害者をどう守るかが最優先課題です。加害者の強い言い分を鵜呑みにすると、より深刻になることは野田市の事件が物語っています。対応でうまくいった事例やうまくいかなかった事例があれば教訓としてお知らせください</p> <p>④もう一つ気になったことは、渡してはならないアンケートを加害者に渡してしまったことです。加害者の脅しに対し教育委員会、学校が「恐れおののいてしまった」事です。親が裁判に訴えるとの高圧的態度になぜ教育委員会が屈してしまったのか理解できません。こうした事態を市の教育委員会としてどうとらえているのかお尋ねいたします。</p> <p>背景にあるのは何か、「子供が主権者」であることを忘れ、騒がれる事をことさら恐れる、根深い「事なかれ主義」なのでしょうか。ここでも教育界という治外法権的社会的考え方が強く感じられます。正されなくてはなりません。情報公開</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	3	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>条例や個人情報保護法など、外部の識者から学ぶことも必要です。法律の専門家に意見を聞く体制をつくることもその一つです。弁護士が相談にのるスクールロイヤーの制度も検討課題なのではないでしょうか。日頃から警察の生活安全課の連携も大切です。対処法の訓練も必要と思いますがいかがですか</p> <p>⑤今回の事件の背景にあるのは、子供を殺してしまってもまだ、しつけと言っているDV加害者の病気の深刻さです。加害者対策という課題も重要です。薬物依存症の更生施設はありますが、DV加害者の更生施設はまだないようです。DV加害者に対する心理カウンセラー配置という新しい課題も生まれています。DVについての理解を深めることが一層重要となっております。担当者の複数配置など市の取り組みの強化を求めます</p> <p>(3) 学校・教育問題への対応について</p> <p>今回の千葉県野田市の児童虐待死事件は、教育委員会、学校の対応の問題点を明らかにしました。教師によるいじめ、パワハラ、セクハラ、教師による暴力、子供による犯罪、いじめ対応の不適切なものなど、学校や教育委員会任せでは解決しない、出来ない問題が多くなってきております。教育は未来への重要な投資です。専門家を含めた対応機関を設けるなど、市長がきちんと責任を持って対応すべきと思いますがいかがですか。市長の答弁を求めます</p> <p>(4) 育鵬社の歴史社会の教科書は、子どもの教育水準が下がるので問題です。主権者である子供に、正しい歴史・社会を学ぶ教科書に変えてください</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	3	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
2 高齢者対策について	<p>(1) 高齢者の外出支援について</p> <p>①12月議会においての外出支援についての回答では、高齢者外出支援事業 登録者704人1864万円、タクシー券利用者 登録者110人122万円、福祉タクシー事業 登録者365人538万円、デマンド交通事業 登録者1767人2713万円 合計で登録者2946人5237万円でした。つまり指定タクシー会社への支払いは年間5200万円余となっています。デマンド交通事業はさらに湯津上、佐久山、野崎地区にも広がり指定タクシー会社への支出は大きくなるようです。31年度は総額いくらになる予定ですか</p> <p>②大田原市のデマンドについては、自宅まで来てくれないなど利用しづらいとの批判もあるようです。高根沢町のフルデマンドたんたん号(全町民1乗車100円など)の教訓に学び、改善していくべきではないでしょうか</p> <p>③一回1200円の外出支援についても高すぎるのではないかと、少し離れた薬局でもさらに1200円取られるのはおかしいなどの批判があります。市税の無駄遣いであり、改善すべきではないでしょうか</p> <p>④前回佐久山地区社協による、今年4月開始を目指すボランティア外出支援サービスについて取り上げましたが、こうした地域での取り組みこそ人材を厚くし、人と人とのつながりを深め、福祉分野の活動の前進になり、節税にもつながります。強化すべきではないでしょうか</p> <p>⑤デマンドやタクシー外出支援など、指定タクシ</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	3	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
3 農業振興について	<p>一会社への支出が5～6千万円に膨らんで行くように思われます。高齢者の外出支援がタクシー会社に丸投げされていいのか考えるべきではないでしょうか。多くの事業を行っている社会福祉協議会への支出が9700万円、介護を担う包括支援センターへの支出が6775万円、指定タクシー会社への支出の多さがわかつています。指定タクシー会社への支出の増加ではなく、社会福祉協議会への活動支援を抜本的に強化するなど、ボランティアを活用した、高齢者の外出支援事業を盛んにし、高齢者全員への低額又は無料の外出支援事業の充実に発展させていく展望についてお伺います</p> <p>(1) 学校給食に有機栽培米の使用を</p> <p>①千葉県いすみ市では、5年越しの取り組みで、平成29年より小中学校の給食米を有機米で賄うことに成功したそうです。栃木県上三川町にある民間稲作研究所の稲葉先生の指導の下に、有機稲作に取り組み、成苗育苗、米又カペレット、深水管理など無農薬の除草技術の習得などにより、小中学校の学校給食米42トン全量を有機米で賄うことが出来たそうです。</p> <p>コメの生産量県内一の大田原市でもぜひ、子どもの健康のために有機栽培米による学校給食を実現させてほしいと思います。30年度の小中学校の学校給食米の予想使用量は74・86トン(7万4860kg) 1kg 306・36円、JAなすの大田原より地元産コシヒカリが供給されています。地元の有機栽培農家の話では「この価格では難し</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	3	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
4 焼却場問題について	<p>いが1キロ100円ほどの助成(総額750万円)があれば、有機栽培米による学校給食は可能ではないか。市と農協がその気になれば農家は受けて立てると思う」と話しています。エピペン(アレルギー対処薬)を持たせることもいいが、健康な食育による健康な子どもの育成に、市として取り組みを始める考えがあるか伺います</p> <p>②子育てと食育の重要性、農薬の使用と障害児多発の危険性(ネオニコチノイド系農薬など)市としても、講演会の開催など積極的な取り組みを求めます</p> <p>(2) 有機米給食から有機野菜などの発展を目指して いすみ市では有機米給食成功から、有機野菜生産グループより「私たちの有機野菜も是非学校給食に使って欲しい」など、有機農産物の生産にも影響を与えているそうです。</p> <p>大田原市でも多くの有機農産物の生産に携わっている方がいらっしゃいます。市が有機米飯給食に取り組む中で、大田原市の有機農産物のブランド化など、新たな農業振興に取り組む契機にしたいと思いたいと思っておりますがいかがですか</p> <p>(1) 焼却場 基幹部分の改修、ごみ発電について ①埼玉県秩父に比べなぜ大田原市は、こんなに高いのか、明確な説明を求めます。</p> <p>今回の「広域クリーンセンター大田原」の15年経過時点での基幹部分の延命工事及び新たな発電機の設置は、埼玉県秩父市の「秩父クリーンセンター」を参考にしていると説明されています。そこで比較してみます。●圏域人口が秩父</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	3	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>10万1千人 大田原(那須町との合計)10万9千人●世帯数 秩父4万1千世帯 大田原3万7千世帯 ●炉の規模 秩父75トン炉2基 大田原60トン炉2基●基幹部分の延命工事、どちらも15年経過時点 ●延命年数どちらも15年前後 ●燃焼方式 秩父がピット・アンド・クレーン方式 大田原がストーカー式燃焼+灰溶解方式(秩父は灰溶解なしの違いがあります)●発電機発電量 どちらも1400kW ●工事会社 どちらも日立造船 ●工事完了 秩父平成27年3月 大田原平成31年着工か ●費用 済み発電工事 秩父5億円 大田原17億円(秩父の3,4倍)●延命工事費用 秩父15億円 大田原27億円(秩父の1,8倍)●工事総額 秩父20億円 大田原44億円(秩父の2,2倍)●補助金については、秩父は9億4571万円(47%) 大田原は17億円(38,6%)などとなっています。これまで詳細設計ができていないとの理由で、秩父に比べなぜ工事費用が高いのかについては、説明がなされておりません。納得いく説明を伺います。補助金につて、秩父の47%に比べ、大田原は38,6%と低いのはなぜかお尋ねいたします</p> <p>②特にごみ発電について</p> <p>(ア)大田原は焼却日量88トンで小規模すぎて無理があり、やめるべきとの意見に対し答えていません。明確な答弁を求めます</p> <p>(イ)平成29年12月議会答弁の中で「利益が出るのは20年か25年の計算です」と答えていますが、何に対しての利益なのかなど、詳しい数</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	3	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>字での説明を伺います</p> <p>(ウ)平成30年3月議会で市は「20年で約5億円の利益」と答弁していますが、これについても詳細な説明を願います。計算と数式を明らかにしてほしい</p> <p>(エ)設置費用17億円を回収するのにどの位の期間がかかりますか。その間の修理、メンテナンス費用はどの程度見込んでいますか。費用対効果という社会的常識からみて推進する理由を伺います。排ガスの有効利用、CO2削減をいいますが、デメリットとしてのカーボンニュートラル問題、採算問題も考慮されているのか伺います</p> <p>③今回の工事に対する対応について</p> <p>(ア)工事の前提となる認識について</p> <p>今回の工事は、大田原市と那須町が那須地区広域行政事務組合に対し事務委託をしたことにより同組合が建設及び管理運営を行っているものです。一般廃棄物の処理は市町村の固有の事務ですから、同施設に関する改修その他の維持管理業務の形態を含め、一切の権利義務の最終的な帰属は業務委託をしている市町村にあることは明白です。たとえ対外的に実施主体が那須地区広域行政事務組合となっても、実質的な決定権は委託市町村にあり、市町村との協議が最優先、最重要であることは自明のことです。広域の名による責任逃れや、進行状況を議会の求めに応じて明らかにすることは当然のことと思いますがいかがですか</p> <p>(イ)広域クリーンセンター大田原の基幹的改修事業に取り組む必要がある旨を津久井市長に上</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	3	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>申した際の起案文書がありますか、お伺いいたします</p> <p>(ウ) 同じく同事業実施に合わせて、同センター内発電設備を設置することの是非について、大田原市長に伺い、或いは設置すべきと上申したことの明らかなる文書がありますか、お伺いします</p> <p>(エ) もし 津久井市長が最初の発案者であった場合には、津久井市長から、本市職員への指示が明らかになる文書、或いは職員からの復命書等、その間の経緯が明らかなる文書等がありますかお伺いいたします</p> <p>(オ) 那須地区広域行政事務組合(管理者津久井富雄大田原市長)が先に方針を立てた場合には、同組合から本市宛てに交付され、市が保有する書類等がありますかお尋ねします</p> <p>(カ) 本議会において、まだ詳細設計が出来上がっていないので概算だと繰り返しているが、間もなく多額の公費が投入されることになる大型事業であるにもかかわらず、市民代表の市議会に事業の是非について、検討するための資料も機会も与えられていないまま、すでに平成30年度中に実質的に事業準備段階を過ぎ、事業着手が行われているに等しい段階にあります。こうした事態に対し市長としてどのようにお考えかお尋ねいたします</p> <p>(キ) 今回の工事に関して、すでに支出されているもの、及び支出が決まっているものがありますかお尋ねいたします</p> <p>(ク) 事業について秩父クリーンセンターを参考にしたとのことですが、事業費について概算額が</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	3	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
5 市民の声	<p>示された際の、資料を含めた討議資料があるのか お伺いいたします</p> <p>(ケ) 発電機設置に関し次の点を調査の上お答え 願います</p> <p>①クリーンセンター大田原の必要電力量、年間使 用量(5年分)</p> <p>②発電設備の年間発電量とその売電価格</p> <p>③発電設備の年間維持管理料、耐用年数及び大規 模改修の必要年</p> <p>(2) 15年後の広域クリーンセンター大田原について</p> <p>①15年後は、移転又は建て替えになると思いま すがお尋ねいたします。15年前71億4千万円 で建設、この15年間の修繕費は35億8600 万円、多額の血税がかかっています。次の15年 間さらに多額の修繕費がかかります。新築から3 0年建て替えは必至と思いますがいかがですか</p> <p>②ごみ発電の設置と寿命について矛盾があると思 いますが、どのように考えておられるのか伺い ます</p> <p>③秩父は修繕から15年後、期限付き住民協定が あり、42年3月末に移転が決まっています。大 田原市も移転協定がなければ移転先は決まりま せん。期限付き住民協定を結び、移転させる市長 の意志を示すべきです。市長のきちんとした態度 表明を求めます</p> <p>(1) 3・3・1号線大田原信用金庫南支店の交差点か ら、桜岡歯科の間、暗すぎます。特に大学生や高 校生には危険ですので、歩道照明の改善を再度求 めます</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	3	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>(2) 総ガラス張り、現代のお城のような市役所にビックリしました。中に入るのに東側のハジから縫うように入るのに少し違和感を感じました。中央から入るものと思っていたのでそう感じたのかもかもしれません。周りの建物の撤去作業中でもあり、入り口が中央に感じられるようにしてほしいと思います。数多くの窓口が並び便利になり、案内係の方も多く配置されよい感じがしました。ただ職員のいる場所と仕切りがより高く感じ、気軽に課の中に入れたこれまでと異なりさみしく感じました。どの場所でも「主権者は市民」との感覚での運営を心掛けて欲しいと思います。</p> <p>立派なお城から見下ろす市政ではなく、市民が主人公、ひとり一人の市民を大切にされ、市民みんなが喜び集う市役所にしていく、不断の努力が求められていると思います。</p> <p>市民からどのような声が寄せられ、改善していこうとお考えかお尋ねいたします</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	4	議席番号	2
		質問者	印南 典子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 子どもと市民の安心安全を守る為の持続可能な施策について	(1) 「スクールロイヤー」活用事業について (2) 建替改修工事の為にエアコンが設置されない大田原中学校への代替措置について (3) 市民体育館へのエアコン設置について
2 農業を守る為の持続可能な施策について	(1) 農業サポート人材バンク事業について
3 本市の情報発信施策について	(1) 広報紙翻訳アプリの活用について (2) 市役所の電話保留音の多彩な活用について (3) 自治体アニメーションの活用について
4 本市の業務効率化に向けた人工知能(AI)などの活用について	(1) 現状と今後のとりくみ課題について

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	5	議席番号	6
		質問者	弓座 秀之

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 森林環境譲与税について	(1) 譲与税の配分額について伺います (2) 大田原市の林野率を伺います (3) 譲与基準は、私有林人工林面積、林業就業者数、人口で算出するが、その数値を伺います (4) 譲与税の使い方を伺います
2 鮎釣り大会と観光PRについて	(1) 鮎釣り大会の開催状況について伺います (2) 観光協会との連携強化について伺います (3) 鮎の大敵であるカワウ対策について伺います
3 とちぎ国体に向けて	(1) これまでの取り組みについて伺います (2) 会場及び周辺整備について伺います (3) 選手育成と強化について伺います (4) とちぎ国体の相撲会場となる本市で、大相撲大田原場所を開催する考えはあるか伺います
4 食育の推進について (アグリ体験学習事業)	(1) 市内小学校の農業体験学習の活動内容及び実績について伺います

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	6	議席番号	4
		質問者	鈴木 央

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 新庁舎について	(1) 新庁舎の防災、防犯機能について伺います (2) 庁舎内の防災、防犯について伺います
2 子宮頸ガンワクチンについて	(1) 現在の対応について伺います (2) 今後の対応、方針について伺います

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	7	議席番号	1
		質問者	秋山 幸子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 市長のマニフェストについて	(1) 市長のマニフェスト、第1の「すべては子どもたちの、未来のために」の理念について伺います (2) 少子化による人口減少に歯止めをかける為の具体的な対策を伺います
2 学校給食に於ける子ども食物アレルギーについて	(1) 大田原市の食物アレルギーを持つ小学生中学生の過去4年間の推移を伺います (2) アレルギー反応(アナフィラキシー)の発症を想定し、(アドレナリン自己注射)いわゆるエピペンの使用方法などの緊急時対応の教職員への研修は実施しているか伺います
3 教科用図書展示会について	(1) 文部科学省からの教科書採択の留意事項の調査研究の中で、教科書展示会に意見箱を設置するなどの取組みも考えられるとありますが、市ではどのように考えているか伺います
4 地区公民館の利活用について	(1) 地区公民館を利用する地域住民の声に答え、コピー機を設置する考えはあるか伺います

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	8	議席番号	12
		質問者	中川 雅之

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 省エネ環境先進市の推進について	(1) 高齢者住宅・障害者住宅に対するLED補助制度の新設について伺います (2) 一般家庭・集合住宅のLED化の推進「マニュアルの作成」について伺います
2 中央多目的公園を活用した中心市街地の防災訓練の実施について	(1) 都市計画道路3・3・2号(大田原野崎線)中央工区の整備完了に伴い、中心市街地の防災の核となる中央多目的公園を活用した防災訓練の実施について伺います
3 松尾芭蕉、奥の細道を活用したまちづくりについて	(1) 黒羽地区(川西商店会)を中心に松尾芭蕉、奥の細道を活用した市街地活性化「商店街の新設、通りの名称の変更、街中記念碑の作成、街並み形成事業等を活用したまちづくりの推進」について伺います (2) 俳句を活用したまちづくりの推進「俳句甲子園」や「全国こども俳句大会」の開催など俳句を活用したまちづくりの推進について伺います
4 消防団活動の充実について	(1) 火災発生時における消防指令センターからの火災情報の地図表示に消火栓設置場所の表示を明記することにより迅速な消防団活動が図れると思うが対応について伺います
5 新庁舎について	(1) 新庁舎完成に伴う、職員の昼食スペース、休憩スペースの確保について伺います

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	9	議席番号	22	質問者	小野寺 尚武

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 財務書類並びに予算について	<p>(1) 財務書類の作成と公表は財政の透明性の向上と財政の健全化の促進、資産の効果的運用が可能となる、29年度決算の財務書類は3月の定例会議会終了後の全員協議会で報告される予定だがそれを承知で伺う</p> <p>①統一的な基準による財務書類等の、活用方針は策定したのか、策定してあればその経緯と内容について問う</p> <p>②全庁的に合意を得るために(固定資産台帳の整備も含め)どのような工夫をしたのか、また苦労した点を問う</p> <p>③新年度予算編成にどのように活用したのか問う</p>
2 地籍調査事業と区域線測量について	<p>(1) 本市の地籍調査の取り組み状況と公図混乱地域について</p> <p>(2) 区域線測量の課題と今後の方向性について</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	10	議席番号	23
		質問者	千保 一夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成30年12月議会 一般質問の答弁に対し ての再質問を行うもの。 議会の意見は市民の声 であるとして、謙虚に真 摯に受け止めるべき	<ul style="list-style-type: none"> (1) 市民の健康増進策として「健康は自分に贈ることのできる最高のプレゼント」を実践すべき (2) 八溝山周辺地域定住自立圏構想として3県境スカイライン計画は大きな成果になるのではないか (3) 深山ダム放流時の黒羽・湯津上地内那珂川沿線の警報局設置の件 (4) 笑顔があふれる大田原を目指して (5) 黒羽高校存続のために効果的な努力を具体的にどう行っていくのか (6) 佐久山地区の記念樹の森計画の後継事業は最早、不可能と断念しているのではないか (7) 市公共施設等総合管理計画の性急な推進は慎むべき。国の過疎地域切り捨ての方向に流される危険がある (8) 日本版 CCRC (現、生涯活躍のまち構想) はしっかり地に足をつけて慎重に取り組むべき (9) 地域包括ケアシステムの構築は待ったなしにも拘わらずあまりに遅れている (10) 子宝祝金制度の拡充(祝金の大幅増額)は正に現在社会で最も有効な税金の使い方であり、英断を期待する (11) 夜間の救急医療体制は行政の責任でしっかり確立し、安全安心のまちづくりを徹底すべき (12) デマンド交通の実施エリア拡大に際し、業者と市との経費負担のあり方を改善すべき。事業者の企業努力による責任範囲も定めるべき (13) 高齢者等外出支援事業における院外処方薬局立寄り分を1乗降にカウントして1200円の追加費用を業者に市が支払うのは公金の不当支

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	10	議席番号	23
		質問者	千保 一夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>出にあたる</p> <p>(14) 路線バス運行について、個々の路線ごとの費用対効果計算だけで存廃を判断することは、地域住民の安定した公共交通手段の確保に配慮が足りないのではないか</p> <p>(15) 道の駅那須与一の郷の指定管理者として、市の第3セクターである株式会社大田原ツーリズムが最適の筈。公募などの形式的なことばではなく、市と市民の利益に正直であるべき</p> <p>(16) 市のアンテナショップ(埼玉県蕨市)は運営経費もさることながら、本市農産物等のPRの成果も限定的で問題である、との指摘に対し、「所期の目的を達成したので」との答弁があった。「廃止する」との意味か</p> <p>(17) 市が分譲住宅地として開発する金田地区の二か所の土地について、練貫地区の11ヘクタールについては、利用目的を変更すべきではないか</p> <p>(18) 市内小規模・個人事業所が毎年40~50軒ずつ消滅しているのに市自らが事業承継支援のために行動を起こさなくていいのか</p> <p>(19) 野崎地区の一体的整備について 3・3・3号野崎跨線橋通りの整備により、東口の一体的整備の必要性、緊急性が高まることを認識すべき</p> <p>(20) 矢板北スマートインターチェンジへのアクセス道路の確保と国道4号矢板大田原バイパスとは別個の取り組みで差し支えないか、或いは関連づけて同時進行での取り組みが必要となるのか、矢板市の理解と協力を得て早急に結論を出すべき</p> <p>(21) 豊道春海、村上英俊の業績に因んだまちづくりを</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	10	議席番号	23
		質問者	千保 一夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
2 若草のクリーンセンター基幹的設備改良工事と合わせたゴミ発電設備の新設について	<p>(22) 平塚らいてうの顕彰碑建立について</p> <p>(23) 印南文作、大高源五等をまちづくりに生かすべき</p> <p>(24) 王将戦を契機に若い棋士を対象とするタイトル戦を創設してはどうか</p> <p>(25) 論語塾「何陋塾」を生かす施策を</p> <p>(26) 市内小中学校統廃合計画は見直しが必要</p> <p>(27) 校務支援システム構築を完了させるべき</p> <p>(28) 市立美術館建設について</p> <p>(1) ゴミ発電設備の新設は今からでも中止すべき</p> <p>(2) 広域行政事務組合ではなく正に大田原市と市民生活に直結した重大な問題であり、地元自治会と市議会に詳細説明をすべき</p>